

町民の声

松前の自慢

昔のお嬢さん

結婚を機に松前に住み始め、悲喜交々の思い出を刻む大切な土地になりました。温暖な気候で災害は少ない上、緑したたる山こそ無いものの、美しい田園風景広がる最適な環境です。

ところが、「我が町の魅力、自慢」と聞かれると、「これこそ一番」と言える物？が見当たらないのです。

いのです。

それぞれの地域にはそれぞれ自慢があります。四国中央市には紙があり、新居浜市には別子銅山。当町にも『いりこ(珍珠)』はありますが、伊予市の『花かつお』のほうが有名です。松前の水も良いけれど『水の都』は西条市でしょう。今治には『タオル』というふうに、松前の一番が確立されていないのです。

同じ町の内子町には残しておきたい『町並みや内子座』。砥部町には『砥

部焼』という無二の誇れる財産があります。そんな折、松前の裸麦は県内

トップクラスの産地だと知りませんでした。単純にこれを松前のブランドにすればと思いついたのも束の間、残念ながら東温市が多彩な加工品を生み出していました。

私、結構気に入っています。松前町！

私の知らない、否、思いつかない町自慢をたくさんの人に聞いてみたい想いです。現場を知る、現場第一主義で生の声

をもって政治のキツツフ

レーズと一緒じゃない。(笑)

結局、私の町自慢は、『おたまたさん』で代表されるように女性たちだと思います。

「さらなるエンパワメントをいつやるの?」

「今でしょう」と、桜梅桃李の如くそれぞれに輝き、活躍して下さることを願っています。



町民の声の原稿をお寄せ下さい

町政や議会、本誌に対するご意見・ご要望などをどしどしお寄せ下さい。

(500字程度)

【宛先】

松前町筒井631
議会広報編集特別委員会
「町民の声」
Fax 985-4148
E-mail :
500gikai@town.masaki.ehime.jp

パソコンから傍聴

活用に力を

K・I

ネット環境により議会に足を運ばずとも傍聴できることには、とても利便性を感じます。反面どれくらいの人が活用しているのかという点に疑問も残ります。長時間見続けることに無理があったり、興味のあるところだけを見たいという人も

いると思いますが、そういった方にはリアルタイムでなく何時でも見られる環境があれば更にこのネット傍聴が活用されていくのではないのでしょうか。また、各常任委員会も傍聴できれば、もっと開かれた議会になっていくと思います。

せっかく配信をしているのですから、見やすく聞きやすい配慮として質問者の氏名・内容のテロップなどの工夫、また

広報委員会からのお知らせ

お詫びとお願い

今回、「傍聴席」のコーナーはお休みします。

残念ですが、今議会中の傍聴者の人数が少なく熱心に委員会も傍聴していただいた方もいたのですが原稿依頼の調整がつかず、パソコン傍聴のみとなりました。また、議

会最終日にはパソコン配信にも不手際があり、お詫び申し上げます。

最近、傍聴人数も少なくなると、議場の方にも多くの方々に来ていただきぜひ、理事者や議員の生の議論をご覧になってください。

傍聴のご案内

住所・氏名・年齢を届けるだけで、どなたでも自由にできます。

松前町議会は、本会議と各常任委員会の傍聴席を設け一般公開しています。

多くのみなさんの傍聴を庁舎5階でお待ちしています。

(次回は9月上・中旬の予定です)

